

項目	確認事項	届出内容
基本情報	大学等名1(代表大学等)	愛知産業大学
	大学等名1(代表大学等)※カナ	アイチサンギョウダイガク
	大学等名1(代表大学等)※学校コード	F123310106719
	大学等名1(代表大学等)学校本部所在地	愛知県
	大学等名1(代表大学等)学校種別	私立大学
	科目名	インターンシップ
	学部・研究科等名	造形学部建築学科・スマートデザイン学科、経営学部総合経営学科
	担当教職員名・役職	宮崎 晋一、宇野 勇治、諸江 哲男、林 羊歯代、伊藤 万知子、金久保 正明
	受講者数実績年度	令和3年度
	受講者数※インターンシップ参加者数	103
	受入企業等数	8
	受入企業等名	都市企画株式会社、株式会社kotori、赤堀産業株式会社、宝交通株式会社、株式会社ニューライフフジ、株式会社ミック、愛知ベース工業株式会社、大河原建設株式会社、EGAO GROUP、デジタルソリューション株式会社、矢野建設株式会社、株式会社坪井花苑、テレビ静岡システムクリエイティブ株式会社、株式会社丸統建、株式会社美馬園芸、株式会社花田工務店、サンベース株式会社、株式会社マルハナ、社会福祉法人おかざき福祉会、株式会社花田工務店、株式会社エイジェック、株式会社ダイデライオンズ、酒部建設株式会社、名古屋トヨペット株式会社、株式会社オープンセサミ・テクノロジー、株式会社伊藤工務店、株式会社河村産業所、中村土建株式会社、内藤建設株式会社、東海インプル株式会社、株式会社ソネック、株式会社東海共同印刷、株式会社コムライン、株式会社アビスト、あいち三河農業協同組合（JAあいち三河）、三光金型株式会社、福玉精穀倉庫株式会社、株式会社ピコ・ナレッジ、株式会社ナルセコーポレーション、株式会社ミニミニ、株式会社トライアンフ、株式会社ユニバーサル建設、株式会社山田組、須山建設株式会社、株式会社 宇佐美組、株式会社池田建築設計事務所、株式会社フューレックス、株式会社アイ・エス・エス、
	インターンシップの分類	2.有給インターンシップ 9.中小企業でのインターンシップ 10.地元企業・経済団体や地方公共団体等との協働による地域密着型のインターンシップ
	上記以外のインターンシップの分類(記述欄)	
要素①	1-1.当該インターンシップは、就業体験を伴うものになっていますか。	1.はい
	1-2.該当する就業体験	1.企業等における業務への従事 2.企業等における課題の解決（例：ワークショップ、PBL型プログラム、課題解決ワーク、課題事例研究等）
	1-2.で「3.その他」の就業体験の内容	
	1-3.上記回答内容に関する詳細	
要素②	2-1.当該インターンシップを正規の教育課程の中に位置付け、シラバス等において、インターンシップの実施目的や期待する教育的効果を明確にしているなど、体系的なプログラムとして単位認定が行われていますか。	1.はい
	2-2.該当するインターンシップの内容	1.当該インターンシップは、教養教育科目として実施している 2.当該インターンシップは、キャリア教育科目として実施している 6.当該インターンシップは、選択科目として実施している 8.当該インターンシップは、休業期間中に実施している

②	2-2.「9.その他」で実施しているインターンシップの内容	
	2-3.当該インターンシップを実施する年次	大学 学部3年
	2-4.当該インターンシップで付与される単位数	大学 2単位
	2-5.上記回答内容に関する詳細	
要素③	3-1.インターンシップの実施前の学生・企業双方との目標設定や目的のすり合わせや、実施後の振り返り等を行うなどの適切な学修の時間が設けられていますか。また、インターンシップの教育的効果が発揮されるようインターンシップ期間中に適切なモニタリングを実施していますか。	1.はい
	3-2-1.該当する事前学習の内容	1.学生に対して、社会人としてのマナーや守秘義務の遵守、パソコンの使用方法等を身に付ける授業等を行っている
		2.学生が受入企業の事業内容等に関する事前の調査・研究を行っている
		3.学生に対して、インターンシップにおける成果目標の確認や行動計画等の策定を行っている
		4.学生に対して、正規の教育課程としてのインターンシップの実施目的や期待する教育的効果の理解を促している
	3-2-1.「5.その他」で実施している事前学習の内容	
	3-2-2.該当する事後学習の内容	
	3-2-2.「4.その他」で実施している事後学習の内容	
	3-2-3.該当するモニタリング	1.インターンシップ中に、教職員が定期的に企業等に赴き、学生と面談を実施している
	3-2-3.「3.その他」で実施しているモニタリングの内容	
	3-3-1.事前学習の内容に関する詳細	実習先企業の説明会の実施、実習先企業決定後の企業事前研究、実習先企業の事前訪問、
	3-3-2.事後学習の内容に関する詳細	共通フォーマットによる課題レポート
	3-3-3.モニタリングの内容に関する詳細	教員による実習先の訪問、実習後の共通フォーマットによる企業の学生評価の実施
要素④	4-1.インターンシップの教育的効果を定量的・定性的に把握できる手法・仕組みを取り入れていますか。	1.はい
	4-2.該当する教育的効果を測定する仕組み	1.アンケートやレポートの作成をインターンシップの実施前後で実施し、学生の意識や行動の変容について確認を行っている
	4-2.「4.その他」で実施している教育的効果を測定する仕組み	
	4-3.上記回答内容に関する詳細	
要素⑤	5-1.一定期間のまとまりのある連続した5日間以上のインターンシップの実施期間を確保していますか。	1.はい
	5-2.該当する実施期間	1.連続した5日間以上の実施期間を確保している
	5-2.で「1.連続した5日間以上」を選択した場合	10日間、あるいは5日間を2回の参加を原則とする。
	5-2.で「2.事前・事後学習を合わせて5日間以上」を選択した場合	
	5-2.で「3.複数の企業等を合わせて5日間以上」を選択した場合	
	5-2.「4.その他」の実施期間の内容	
5-3.上記回答内容に関する詳細		

要素⑥	6-1.大学等と企業の双方が関与し合い、学生に対する教育的効果の最大化に努めているなど、大学等と企業が協働してプログラムを設計していますか。	1.はい
	6-2.該当する大学等と企業の協働取組の内容	4.受入企業等も、インターンシップ中の学生に対する評価を実施している
	6-2.「7.その他」で実施している大学等と企業の協働取組の内容	
	6-3.上記回答内容に関する詳細	
	7.上記①～⑥で回答した各要素の内容について、詳細が記載されているシラバスなどの資料が閲覧できる大学等のウェブサイトのURL	https://unipa.asu.ac.jp/uprx/up/pk/pky001/Pky00101.xhtml
問い合わせ先	大学等名	愛知産業大学
	担当部署名	教務・学生部キャリア支援課
	担当者役職名	課長
	担当者氏名	小川 孝智
	電話番号	0564-48-3191
	メールアドレス	ogawwata@asu.ac.jp